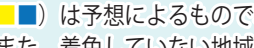
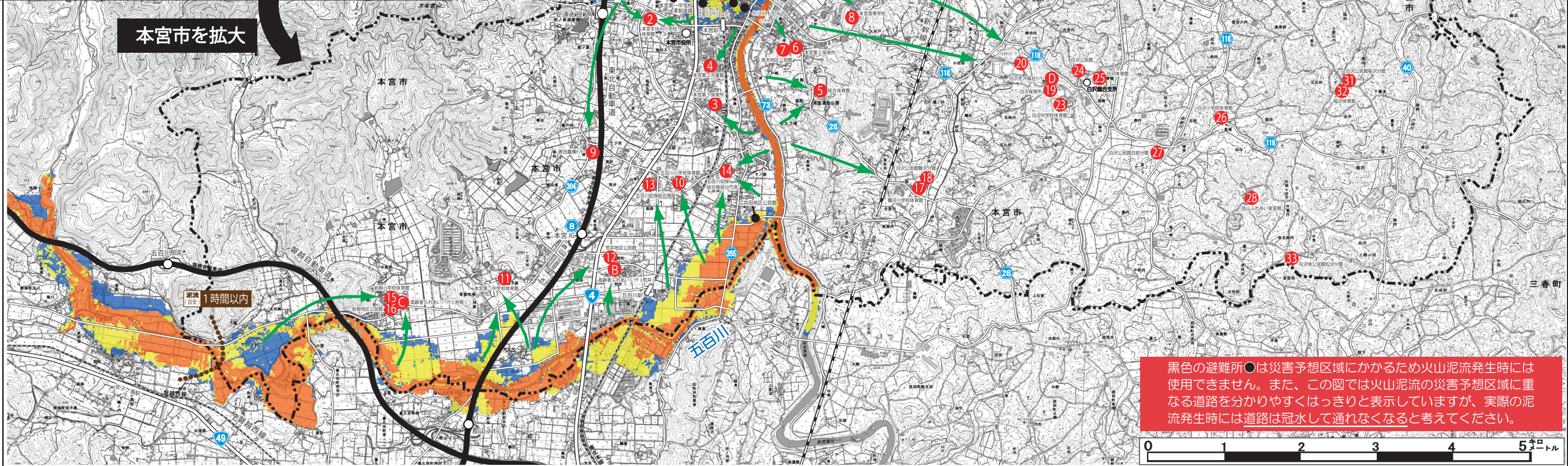
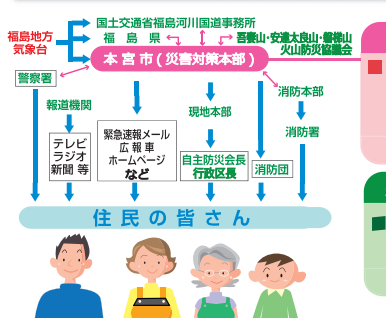


噴火時に大規模な融雪が起きた場合の火山泥流の防災マップ（本宮市）

この図に着色して示した火山泥流の水深（）は予想によるもので、実際の噴火時には変わる可能性があります。また、着色していない地域でも氾濫被害が発生することもあります。



噴火に関する情報、災害対策情報の連絡系統



火山災害対策に関する連絡先（本宮市）
 ■本宮市役所（防災対策課）
 〒969-1192 福島県本宮市本宮字万世212番地
 電話：0243-33-1111(代表) 0243-24-5365(防災対策課 直通)
<http://www.city.motomiya.lg.jp/>

火山活動や噴火に関する情報の入手先（気象庁）
 ■気象庁 <http://www.jma.go.jp/>
 噴火警報・予報、噴火警戒レベル、火山の活動状況、火山カメラ画像など

避難に関する情報とそれらに応じた行動を

避難準備情報（要配慮者避難）
 避難するのに時間がかかる要配慮者（高齢者や障害者など）は、指定された避難場所への避難行動を開始してください。要配慮者の避難を支援する人は支援行動を開始してください。

避難勧告
 避難対象地域内（火山泥流の予想区域図内）のすべての住民は、安全な地域の避難場所への避難を開始してください。

避難指示
 避難途中の人は、避難をただちに完了してください。まだ避難していない人は、ただちに避難を開始してください。もし、避難する余裕がない切迫したときは、建物の高所に移るなど生命を守る最低限の行動をとってください。

命を守る最低限の行動を

泥流から離れる方向に避難（避難所や高台方向へ）

上階層への避難

火山泥流が落下・氾濫し始めた状況で、建物倒壊の危険がないと判断される場合は、自宅や近隣建物の2階以上へ緊急一時避難し、救助を待つようにしてください。

火山灰が降ったときの注意

- 火山灰は岩石が砕けた粒です。目や肺に入ると健康を害することがありますので、ゴーグルやマスク等で身体を守りましょう。家の中に火山灰を持ち込まないように、カッパや帽子、長袖、長ズボンも有効です。
- 積もった火山灰は側溝や下水、川などに流さず、集めて袋詰めしておきましょう。（噴火後に市から廃棄方法が指定されます。）
- 火山灰が道路に積ると、自転車や自動車のブレーキが効きにくくなります。火山灰が5mmくらい積もった場合、雨が降るとぬかるんで自動車がまっすぐ走りにくくなります。また、火山灰が空中に巻き上げられると見通しが悪くなり事故が起きやすくなりますので、交通事故に気をつけましょう。
- 火山灰への対応に詳しい情報の入手先（降灰への備え、事前の準備、事後の対応など）
 独立行政法人 防災科学技術研究所【火山情報 WEB】
<http://vivaweb2.bosai.go.jp/asr/>

記号と色の意味

融雪による火山泥流の浸水高（目安となる氾濫水深）

- 2m以上
- 2m未満～50cm以上
- 50cm未満（大人のひざ上）

- 主な指定避難所（番号）
- 使用できない避難所（火山泥流発生時）

（避難する方向）

深淵（目安）1時間以内（到達時間の目安）

避難所リスト

番号	施設名	所在地	電話番号	番号	施設名	所在地	電話番号	番号	施設名	所在地	電話番号
1	本宮小学校体育館	本宮字ノ越48	33-2044	11	本宮第二中学校体育館	荒井字団子森28	33-3235	21	和田小学校体育館	和田字学校前1	44-2219
2	本宮まゆみ小学校体育館	本宮字舞台1	63-2205	12	荒井地区公民館	荒井字茶園5	33-2012	22	白沢公民館和的分館	和田字久保171	44-3521
3	本宮第3保育所	本宮字兼谷平116	33-3804	13	五百川幼保総合施設	荒井字山神23-1	33-4370	23	白沢中学校体育館	白岩字柳内835	44-2009
4	本宮第2児童館	本宮字花町33-1	33-5244	14	五百川幼保総合施設分庁舎	仁井田字瀬戸川40	33-5844	24	白沢公民館	白岩字堤場500	44-2350
5	総合体育館	高木字黒作1	34-2131	15	岩根小学校体育館	岩根字下年神12	39-2010	25	白沢体育館	白岩字堤場318-1	44-4255
6	本宮第2保育所	高木字大台80-1	33-3750	16	岩根地区公民館	岩根字上土測6	39-2111	26	白岩小学校体育館	白岩字馬場193-1	44-2005
7	高木地区公民館	高木字大台61	33-2408	17	糠沢小学校体育館	糠沢字原23	44-2006	27	白沢公民館白岩分館	白岩字閩根73-3	44-2092
8	本宮高等学校	高木字井戸上45	33-2120	18	白沢公民館糠沢分館	糠沢字原241	44-2355	28	岳山ふれあい実習館	白岩字大岩181	44-4531
9	青田農構センター	青田字来ノ池55	33-2684	19	白沢保育所	糠沢字五味211	44-3117	29	白沢公民館長屋分館	長屋字小山34	44-2382
10	五百川小学校体育館	荒井字西畑1-1	33-2461	20	スマイルキッズパーク	糠沢字石神50	44-2500	30	長屋体育館	長屋字小山34-1	-

予想図（拡大図）

この図は、以下の条件がすべて重なった場合の予想図です。

- 雪の多い時期（真冬）に、沼ノ平火口でマグマ噴火が起き、
- 噴火の熱で火口周辺の雪が大量に一気に融けて、
- 大規模な火山泥流が発生して、谷沿いに本宮市方向へ流れ、

てきてあふれた場合。（安達太良川や五百川に沿って流れてくる想定です。）

〔安達太良山のマグマ噴火は、過去1万年間で6回以上発生しており、最も新しい時代では、約2,400年前に起きたと考えられています。〕

黒色の避難所●は災害予想区域にかかるため火山泥流発生時には使用できません。また、この図では火山泥流の災害予想区域に重なる道路を分かりやすくはっきりと表示していますが、実際の泥流発生時には道路は冠水して通れなくなると考えてください。